

# 事務事業マネジメントシート(令和2年度実績と令和3年度計画)

令和3年4月30日更新

事務事業名		企業等防災協定事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策 施策 施策の柱	4 15 49	生活環境の健康 防災対策の推進 災害応急対策	所属部 所属課 所属班	総務部 交通防災課 交通防災班	課長名 担当者名 (内線)	斎藤 和広 鶴田 裕之 1242	
予算科目	会計 一般	款 9	項 1	目 4	事業連番 10019	根拠 法令	災害対策基本法	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度			(開始年度 ( 22 ~ 年度) 年度)	

## ★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	地震、台風等風水害による大災害が発生した時、他の自治体や防災関係機関、民間協力団体の応援により、応急及び復旧が迅速に対応できるよう災害時応援協定の締結を推進する事業である。 令和2年3月現在において29の事業所等との協定を結んでいる。
【業務の流れ】	協定の内容について打合せ、調印式の実施、関係機関に連絡、調整
【主な予算費目】	なし
【意見や要望】	なし

## 1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標 ①手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO) 管財課主動により、災害発生時における燃料油の供給に関する協定を締結。	新規・拡充区分 3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) ・他の事業所等に働きかけ、協定締結に努める。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標) →ア協定締結の働きかけを行った事業所数 イ	予算の主な増減の理由 (単位) 件
②対象指標(対象の大きさを表す指標) →ア市民 イ	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・災害時に必要な物資、援助を受けることができる。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 件
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠 ・大災害時の被災により災害対応能力の著しい低下が予想されるため、各種応急復旧活動に関する人的・物的支援体制が必要である。 ・有効となる協定締結を図る。	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移			単位	30年度実績(決算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	2年度実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア イ	件		0	0	1	0				
② 対象指標	ア イ	人		0	0	0	0				
③ 成果指標	ア イ	件		0	2	0	1				
投 入 量	事 業 源 内 訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他	千円								
	(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	0				
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0				
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0				
	人 件 費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人 時間	2 70	2 70	0 0	2 70				
	(B)人件費計	千円	275	277	0	276					
	トータルコスト(A)+(B)	千円	275	277	0	276					

事務事業名	企業等防災協定事業	所属部	総務部	所属課	交通防災課
-------	-----------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因 ↗】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由 ↗】 協定締結に向け働きかけを行う。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策 ↗】
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由 ↗】 他の事業所等への働きかけを行うことで、向上の余地がある。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由 ↗】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) □統廃合・連携ができる ⇒【理由 ↗】 □統廃合・連携ができない ⇒【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由 ↗】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】 事業費はない	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由 ↗】 市全域・全市民を対象とした災害協定に関する事務であり、公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由 ↗】 地域防災計画に基づく行政の責務である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

災害時輸送に関して、自然電力株式会社と締結できた。

## 4 今後の方向性（事務事業担当課案）(ACTION)

### (1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

- 廃止
- 休止
- 目的再設定
- 事業統廃合・連携
- 事業のやり方改善（有効性改善）
  - 事業のやり方改善（効率性改善）
  - 事業のやり方改善（公平性改善）
- 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

### (2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)

	コスト		
	削減	維持	増加
成果	向上		
	維持	○	△
	低下	△	△

### (3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策